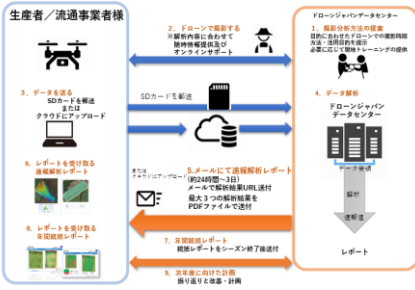
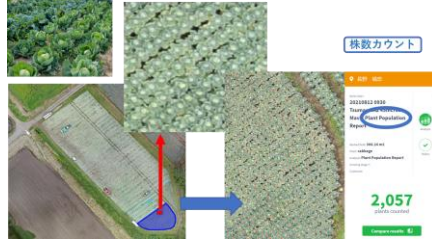


<ドローン・ジャパン株式会社>

【 DJアグリサービス 】



サービス概要



ドローンでセンシングし、圃場の生育調査・管理情報、営農指導支援情報、収穫判断支援等の各種データを提供。およびセンシング解析サービス。ザルビオ等衛星リモートセンシングとの連動補完サービス。農業用ドローン活用トレーニングサービス。

【利用分野】

農業散布	肥料散布	播種	受粉	農産物運搬	センシング	鳥獣害対策
------	------	----	----	-------	-------	-------

連絡先

ドローン・ジャパン株式会社
 詳細：<https://www.drone-j.com/agriculture>
 問合せ：<https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1537255904BxsNhEiE>

【価格】

(要問合せ) <https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1537255904BxsNhEiE>

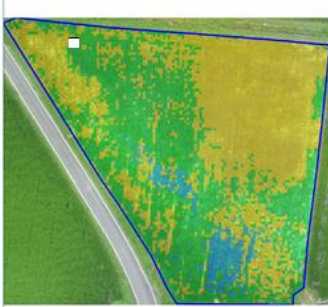
【製品説明】

- 事業実績10年の知見とデータ収集による解析
- 各植生解析とともに汎用空撮用ドローン (RGBカメラ) による各種解析 (ex:株数カウント・葉面積率・雑草と本作物識別解析など)
- 株式会社つじ農園との農業用ドローン活用トレーニングサービス
- 農研機構との共同研究による地力解析実績
- ローバーや直播/追肥散布ドローン連携
- 有機栽培・減農薬/化学肥料栽培支援

【実施事例】

令和3&4年 三重県津市つじ農園にて実証
<https://tarafuku.org/2023/13968/>

収量が330kg/10アール



出穂期
フライトデータより窒素量推定。
窒素欠乏面積が51%⇒不良

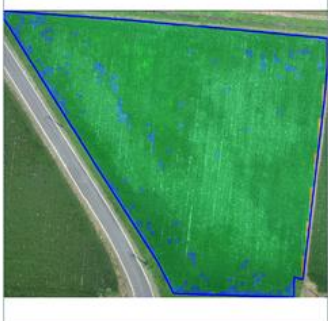
機械不良による
播種漏れを発生



【改善アクション】
 ・冬の土壌改良資材
 ・春のぼかし肥、珪酸資材を投入
 ・自家製発酵肥料を田植時、分けつ期に計2回施肥

【改善アクション】
 ・麦播種機の修理
 ・機械メンテナンスの習慣化

収量が414kg/10アール



翌年出穂期
フライトデータより窒素量推定。
窒素欠乏面積が0% ⇒良好

無い圃場に改善

